

# ユーザービル用避雷器端子板 (UB64ARR)

NTT東日本技術協力センタ様開発品

<用途> ユーザービル設置通信機器の雷害対策用端子板

ユーザービル設置のRT等のSLIC (EC-G4722)、RSBM (U)の加入者カード、LD-SLTの加入者パッケージの雷害対策用端子板



## 特徴

1. 国際規格IEC950に準拠した動作電圧(165V ~ 195V)<sup>1</sup>のPNPN素子を新規開発しました。
2. 温度可変抵抗(PTC)を利用しているため、雷によるI-ONU、B-ONUのヒューズ断防止に効果的です。
3. ユーザービルのBOX、MDFに収容可能な **幅:124mm、高さ:179mm、奥行き:79mm**のコンパクトサイズです。(40号ARRの奥行きは150mm)。通信線を**64回線収容可能**です。
4. 通信線との接続はUスリットを採用し(心線径: 0.4 ~ 0.65)、40号ARR等で使用している従来工具の**UCT-A工具で簡単に接続**できます。

<sup>1</sup> IEC950ではAC100V使用機器に対しては、通信線雷防護素子として160V以上の動作電圧を要求しています。

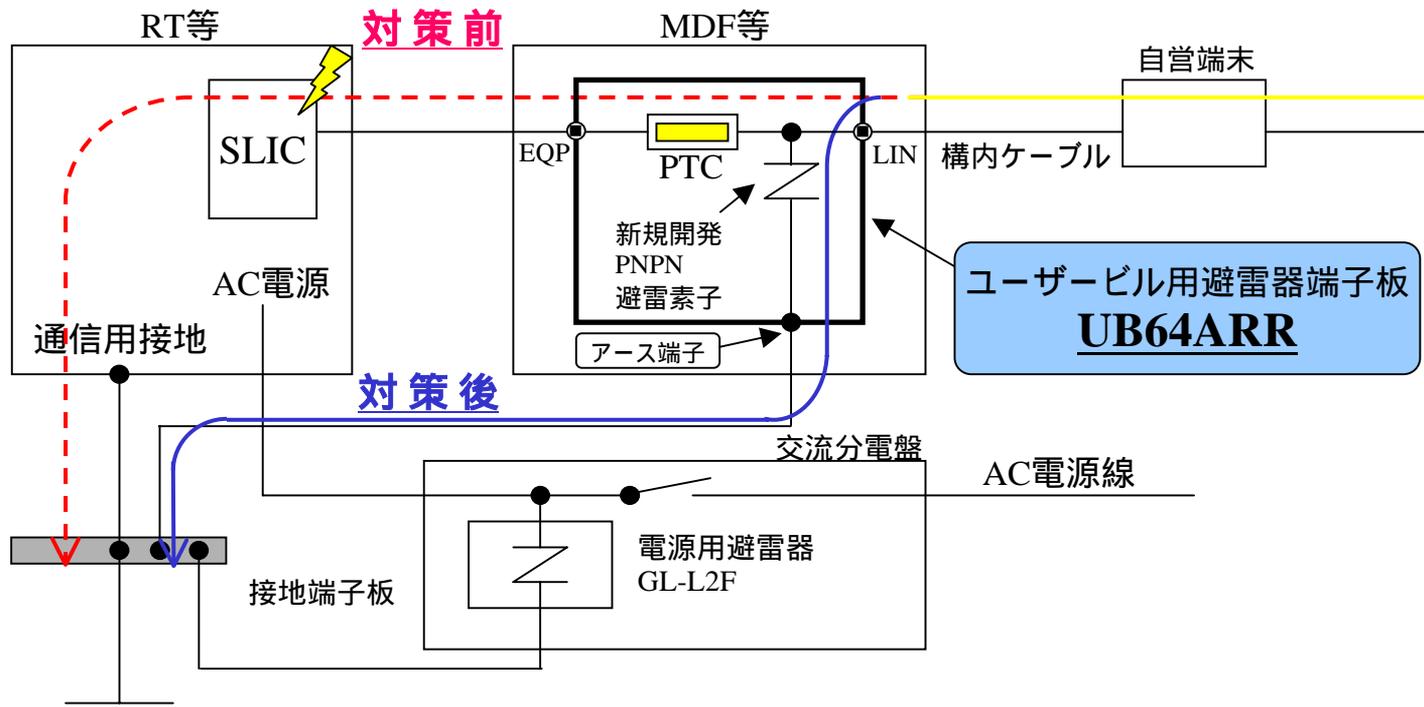
KEW

株式会社 川口電機製作所

# 使用方法

ユーザービルのMDF等に下図のように設置します。

← 赤い破線は **雷ゾーン電流の流れ(対策前)**  
 ← 青い実線は **雷ゾーン電流の流れ(対策後)**

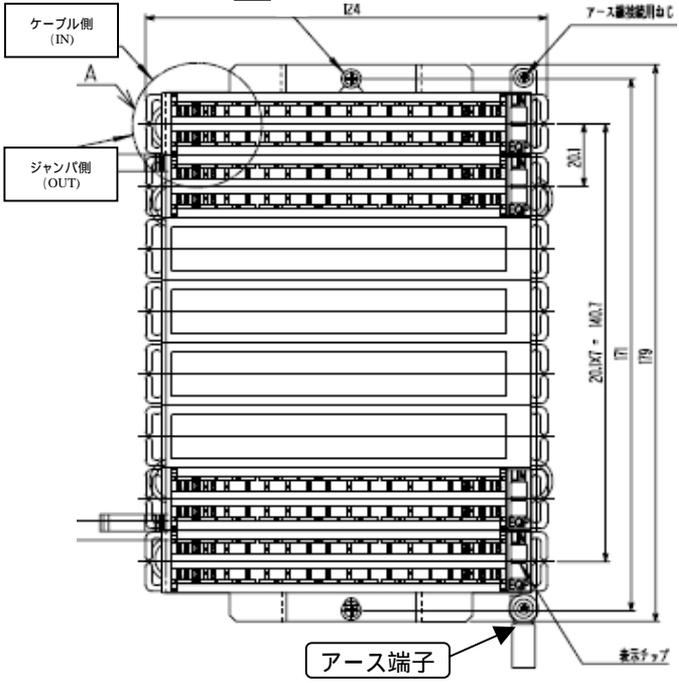


**ユーザービル用避雷器端子板  
UB64ARR**

## 接続方法

- RT側のケーブルは、UCT - A工具を用いてUB64ARRのEQP端子側に接続します。
  - 構内ケーブル(自営端末側)はUB64ARRのLIN端子に接続します。
  - 設置線はUB64ARRのアース端子に接続し、RTの通信用接地及び電源用避雷器<sup>2</sup>接地線に接続します。
- <sup>2</sup> 外付けの電源用避雷器がある場合

<b>電気的特性</b>	入力サージ電圧	15kV(波形10×1000μS)
	サージ電流	150A(波形10×1000μS)
	静電容量	MAX 250pF
	接続抵抗	MAX 30m



**販売元**  
**全国通信用機器材工業協同組合**  
 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-6-6 MIFビル4F  
**サービス営業部門**  
 事業推進担当 TEL(03)6665-0113 FAX(03)3518-0560  
 受発注第1担当 TEL(03)6665-0115 FAX(03)3518-0560  
 受発注第2担当 TEL(03)6665-0116 FAX(03)3518-0560  
 西日本事務所 TEL(06)4790-8111 FAX(06)4790-8112

**製造元**  
**株式会社 川口電機製作所**  
 〒158-0097 東京都世田谷区用賀3-3-21  
 TEL(03)5491-0111(代) FAX(03)5491-0112  
 ホームページ <http://www.kawaguchidenki.co.jp/>  
 E-MAIL [sales@kawaguchidenki.co.jp](mailto:sales@kawaguchidenki.co.jp)